

総務厚生常任委員会所管事務調査

◆調査日：7月19日・20日（2日間）

◆調査結果

高齢者共同生活施設「せせらぎ」、障がい者支援施設「ひかりの里」、特別養護老人ホーム「豊寿園」の運営状況、南栄地町営住宅屋根塗装工事、南栄町地区町有住宅改修工事の進捗状況、各生活改善センター等災害用備品の整備状況、美利河地区町有地の活用状況、ちょっと暮らし体験住宅の状況確認のため、現地に出向き調査を行った。

また、所管事務調査項目に挙げた11項目については、さらに提出された資料により調査をした。

◇意見◇

高齢者共同生活施設「せせらぎ」、障がい者支援施設「ひかりの里」及び特別養護老人ホーム「豊寿園」の事業者からは、福祉施設に共通する課題として介護スタッフが不足しているとの声も多く、特に看護師の確保が困難な状況にあるようですので、人員の確保に最大限努力をされながら、入所者が快適に生活できる環境づくりや福祉サービスを維持できる体制づくりに努めていただきたい。

また、一方で各施設ともに入居者の高齢化が進んでいることから、しっかりとした連携を図りながら執り進めていただきたい。

町有施設の屋根塗装工事や改修工事については、今後においても計画的な塗装、改修等を継続しながら、施設の適切な維持管理に努めていただきたい。

ちょっと暮らし体験住宅については、町外から人を呼び込むには有効な手段であり、今後も活用を図られたい。

美利河地区の町有地については、イチゴ栽培ハウスの建設が進められており、今後も有効活用が図られるよう望む。

各生活改善センター等に配置されている発電機などの災害用備品については、災害時に地域の方々が実際に使える体制づくりや運転等の技術的な部分も含めて地域で活用できる運用方法を検討いただきたい。



高齢者共同生活施設「せせらぎ」



南栄町地区町営住宅改修工事



特別養護老人ホーム「豊寿園」

産業教育常任委員会所管事務調査

◆調査日：7月26日・27日及び11月30日（3日間）

◆調査結果

現地調査については、中央通線交付金工事及び豊田橋長寿命化修繕交付金工事の進捗状況、水稻試験圃場（八束地区）の生育状況、国営緊急農地再編整備事業（今金北地区）及び森林管理道住吉支線の進捗状況、クアプラザピリカの運営状況、イチゴ栽培ハウス整備及び史跡ピリカ遺跡ガイダンス施設等整備事業の進捗状況、奥ピリカ温泉山の家の現状、高美公園施設撤去工事及び教員住宅建設工事の進捗状況、あったからんどの運営状況及び温泉井掘削の進捗状況について、それぞれ目的をもって調査した。

なお、所管事務調査項目に掲げた11項目については、さらに提出された資料により調査した。

また、11月にはピリカスキー場の台風18号による被害状況、プール棟改修工事及びイチゴ栽培ハウス整備の進捗状況についても調査を行った。

◇意見◇

水稻の10月15日現在の作況指数は、檜山管内100で「平年並み」となっている。また、農作物全体では、6月の低温・日照不足もあったが、7月以降の天候の回復により、数量及び品質は概ね平年並みとなっている。

5月22日にじゃがいものシストセンチュウの発生が確認されたことから、蔓延防止の具体的方策を徹底し、侵入防止、拡散防止について、今後十分、農協と連携を取りながら対策を進めていただきたい。

国営緊急農地再編整備事業について、工事費自体とは別にとどの程度国営を施工する事によって、本町に及ぼす経済効果について調査する必要があると思われるので検討されたい。

旧石器文化館について、文化的に素晴らしい資料を展示しているので、より多くの方に見ていただき、旧石器時代の文化に触れてもらうことが重要と思うので、入場料の無料化について検討をされたい。

現在、種川小学校のプールについては、今金小学校や一般開放で多くの方々が利用しているが、脱衣室やロッカー等の設備が限られていることから、不便をかけることのないよう利用者の意見もいただきながら、長く使用できる施設になるよう努力をしていただきたい。

奥美利川の温泉については、急傾斜地の指定を受けたことから、今後において温泉棟を建設することは困難と思われるので、簡易脱衣所を設けて露天風呂だけ開放するなど、有効な観光資源としての活用を検討されたい。

国営緊急農地再編整備事業の推進により経営規模の拡大が見込まれる中で、農業者の減少も見受けられることから、農業後継者がしっかりと育っていく環境や新規就農者も含めて様々な部分で農業に従事できる施策を検討されたい。

ピリカスキー場の台風18号による被害状況については、ゲレンデの地すべりや照明灯の傾き等を除き復旧しているが、危険個所の表示など安全対策には十分配慮をお願いしたい。

なお、プール棟改修工事については、床や内壁のコンクリートの流し込みも終わり、急ピッチで工事が進められており予定通りの完成を望む。

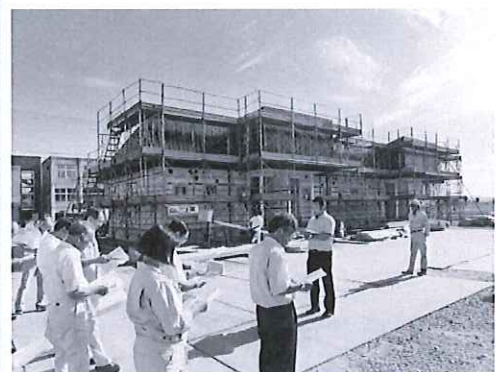
イチゴ栽培ハウスについては、骨組みの設置もほぼ終了し、12月末までには完成する見込みであり、障がい者通年雇用の場の確保のための施策に期待する。



水稻試験圃場（八束地区）



奥ピリカ温泉山の家



教員住宅建設工事